

平成23・24年度市職員の募集

詳細 行政監理室 ☎ 32-6182

| 募集職種 | 募集人数 | 採用予定 | 受験資格 | 試験科目 |
|--------------------|-------|--------------------------------|--|--|
| 社会人の部 | | | | |
| ①事務職 | 10人程度 | 平成23年10月1日 または 平成24年4月1日 | 【1】学校教育法による高等学校以上を卒業した方（これらと同等の資格があると認められる方）で、昭和48年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方 【2】職務経験が平成23年5月31日現在で3年以上の方（1年以上継続した期間を通算） | 教養試験 適性検査 論文試験 |
| ②技術職 (土木・建築) | 各若干名 | 平成23年10月1日 または 平成24年4月1日 | 【1】学校教育法による高等学校以上を卒業した方（これらと同等の資格があると認められる方）で、関連する職務経験があり、昭和48年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方 | 教養試験 適性検査 専門試験 |
| 大卒の部 | | | | |
| ③事務職 | 20人程度 | 平成23年10月1日 または 平成24年4月1日 | 【1】学校教育法による大学以上を卒業した方または平成24年3月に卒業見込みの方（これらと同等の資格があると認められる方）で、昭和57年4月2日以降に生まれた方 【2】④については、【1】のほか各職種区分に関する学科を専攻 | 教養試験 適性検査 論文試験 教養試験 適性検査 専門試験 |
| ④技術職 (土木・建築・機械) | 各若干名 | 平成23年10月1日 または 平成24年4月1日 | 【1】学校教育法による大学以上を卒業した方または平成24年3月に卒業見込みの方（これらと同等の資格があると認められる方）で、昭和57年4月2日以降に生まれた方 【2】④については、【1】のほか各職種区分に関する学科を専攻 | 教養試験 適性検査 論文試験 教養試験 適性検査 専門試験 |
| 資格免許職の部 | | | | |
| ⑤保育士 | 若干名 | 平成23年10月1日 または 平成24年4月1日 | 【1】保育士の資格を有する方または平成24年3月までに資格を取得見込みの方 【2】昭和59年4月2日以降に生まれた方 | 教養試験 適性検査 専門試験 |
| ⑥保健師 | 若干名 | 平成23年10月1日 または 平成24年4月1日 | 【1】保健師の免許を有する方または平成24年3月までに免許を取得見込みの方 【2】昭和48年4月2日以降に生まれた方 | 教養試験 適性検査 専門試験 |

【申込期間・方法】

6月1日(水)～17日(金)の期間内に必要提出書類を持参または郵送で
持参の場合は、土・日曜日を除く8時45分～17時15分まで。郵送の場合は6月17日(金)までの消印有効。市内居住の方は可能な限り持参してください

【試験案内・申込書の入手方法】

行政監理室窓口で配布(市役所6階)
行政監理室ホームページからダウンロード
郵送で請求(A4版の書類が入る封筒(あて名記載)に140円切手を貼付したものを同封)

【申込先】

〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号 行政監理室(市役所6階) ☎32-6182 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> で行政監理室(検索)

短大卒・高校卒については秋ごろに実施予定です。また、募集の詳細は必ず試験案内をご確認ください

【必要提出書類】

- 1 受験申込書
 - 2 受験票
 - 3 返信用封筒(長形3号、80円切手貼付、あて名記載)
 - 4 経験小論文(①のみ)
 - 5 保育士資格証の写し(⑤ですすでに資格を有している方)
 - 6 保健師免許証の写し(⑥ですすでに免許を有している方)
- ①、②は市の指定用紙

【一次試験日・会場】

7月24日(日) 苫小牧駒澤大学(予定)



市長の資産を公開します

「苫小牧市長の資産等の公開に関する条例」により作成する報告書から市長の資産などを公開します

平成22年12月31日現在で保有する資産は次のとおりです

土地、建物 下表のとおり
預金・貯金 預金 1千100万円
自動車 普通自動車3台
ゴルフ場の利用に関する権利 樽前カ

| 土地 | | | 所在 | 面積(m ²) | 固定資産税課税標準額 |
|-----|--------|-----------|----------------|----------------------|------------|
| 類似町 | 字大泉3番 | 77,494 | 67,419円 | | |
| | 字大泉6番 | 5,662 | 4,925円 | | |
| | 字大泉9番 | 216,998 | 285,352円 | | |
| | 字大泉75番 | 3,048,247 | 2,947,654円 | | |
| 建物 | | | 所在 | 床面積(m ²) | 固定資産税課税標準額 |
| | | | 苫小牧市泉町1丁目10-39 | 230.7 | 3,760,041円 |

平成23・24年度競争入札参加資格審査登録申請(随時登録)

平成23・24年度において、市が行う工事または製造の請負、物件の買入れその他の契約に係る競争入札参加資格審査の申請(随時登録)を次のとおり受け付けます

- 申請種類 ①建設工事 ②土木設計
③建築設計 ④測量 ⑤地質調査 ⑥設備設計 ⑦側溝清掃 ⑧物品納入その他

資格要件 市税、消費税および地方消費税の未納がなく、次の要件を満たす方
①平成23年1月1日現在で建設業の許可があり、平成21年12月2日以降の「経営事項審査」を受けており、希望する工種の「経営規模等評価結果

通知書・総合評価値通知書」に平均完成工率がある ②建設コンサルタントの登録を受けている ③1級または2級建築士事務所登録を受けている ④測量業または補償コンサルタントの登録を受けている ⑤地質調査業の登録を受けている ⑥登録不要 ⑦平成23年1月1日現在で営業年数が1年以上ある ⑧決算書に希望する業種の業務高がある
申請書類 契約課ホームページからダウンロード <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> で契約課(検索)
受付期間 平成23年6月20日(月)～28日(火)(土・日曜日を除く) いずれも9時～12時、13時～17時
受付場所・詳細 ①～⑦ 契約課工事契約係 ☎(32)62216 ⑧ 物品契約係 ☎(32)6223

がん検診を受けましょう!

詳細 健康支援課 ☎ 32-6407

子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券を配布します
がん検診の受診率向上を目的に、特定の年齢になる女性の方に検診費用が無料になるクーポン券を6月上旬に送付します。助成対象の方はこの機会をご利用ください
対象 平成23年4月20日現在、苫小牧市に住民登録があり、次の要件に該当する方
●子宮頸がん検診＝平成23年4月1日時点で、年齢が20・25・30・35・40歳の女性
●乳がん検診＝平成23年4月1日時点で、年齢が40・45・50・55・60歳の女性

がん検診の特徴

- ★市の平成21年度乳がん・子宮がん検診の結果、がん発見7割以上が初回受診者
- ★早期治療により、治癒する確率が高くなる
- ★精密検査を受けないでいるうちにがんが進行してしまう可能性がある

- ☆早めの受診
- ☆定期的な受診
- ☆精密検査の受診が大切です!

がん検診で自分の体を守りましょう

無料クーポン券の対象でない方でも、乳がん健診＝40歳以上、子宮がん検診＝20歳以上で今年度偶数年齢になる方は市のがん検診を受診することができます。詳細は広報とまこまい14ページや「わが家の健康カレンダー」に掲載しています



電源立地地域対策交付金について

電源立地地域対策交付金は、発電施設などの立地する市町村や周辺市町村に対して、電源開発を円滑に進めていくことを目的として交付されています。平成22年度から苫小牧市も交付対象となり、千97万6千円が交付され、「苫小牧市中心商店街地域コミュニティ活性化

化事業補助金百縁商店街事業への補助」、「東胆振地産地消フェア・イン・とまこまい補助事業」、「日吉体育館屋根板金改修工事」、「緑ヶ丘公園庭球場砂入り人工芝改修工事」の4事業に活用しました
詳細 企業立地課 ☎(32)6438



はすかつぶ

苫小牧市長 岩倉博文

未来の森公園

5月3日、未来の森公園・市民農園のオープニングセレモニーに出席しました。
未来の森公園は、昨年王子製紙苫小牧工場が創業100周年を記念して北光町の社有地約8ヘクタールの敷地に市民待望のドッグランや農園、寿命二千年を超えるといわれるメタセコイヤのシンボルツリーなどを整備し市に無償貸与してくれたものです。
その中には26区画の農園があり、野菜づくりのオーナーが春の日差しをいっぱい浴びて畑を耕している姿がありました。工業都市としてのイメージが強く染み付いている私には、とても懐かしく幼い頃に見た光景のようで、心が癒されたひと時でした。
土を耕し、種をまき、肥料と愛情を注ぎ、立派に育て、収穫を迎える。これは人生そのものでもあり、またまちづくりの基本でもあるように思います。
少子高齢化社会において、家族の絆や隣近所との付き合いになじめず孤立しがちな人たちがとって、この未来の森公園は、見知らぬ人との出会いや触れ合いの場となるものと思えます。人と人とのつながりを大切に育み、その輪が幾重にも広がって安心して暮らせる地域社会に繋がることが期待しています。

